

ピアカウンセリングから学ぶ

～当事者目線から学ぶカウンセリングの基本～

ボランティア・市民活動団体では、当事者団体も会員となっており、日々ピアサポート活動の一環として相談を受けています。又多くの会員相談支援団体でも、当事者目線での相談支援に高い関心が注がれています。相談・支援活動を行うためにピアサポートについて理解や認識を深め、当事者や家族、周囲の人からの相談をしつかり受けとめていくことが求められています。今回の講演会では、ピアサポートについて大変造詣が深く第1人者である、埼玉県立大学の相川章子教授をお迎えしてお話ししていただきます。

【講師】

埼玉県立大学 教授
相川 章子 先生



2026年 3月 15日 (日) 13:30～15:30

【開催方法】会場参加とオンライン参加 (ZOOM) のハイブリッド方式
(講師は会場にて講演予定／会場参加をおすすめします)

【対象】

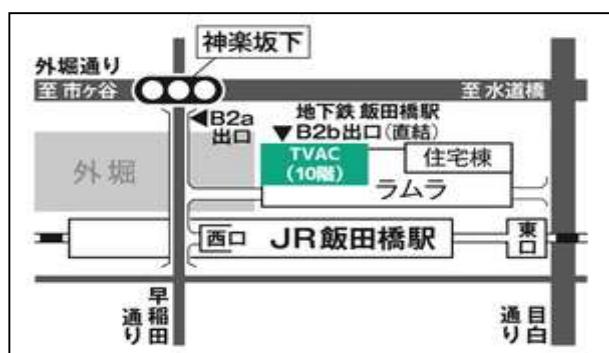
- ①民間相談機関連絡協議会会員
- ②区市町村社会福祉協議会、ボランティア・市民活動センターのスタッフ
- ③公的相談機関スタッフ（福祉事務所・保健所・保健福祉センター等）
- ④民間相談機関・団体のスタッフ
- ⑤その他、参加をご希望の方

【会場】

飯田橋セントラルプラザ10階会議室
(〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1)
・JR総武線「飯田橋駅」西口より徒歩3分
・地下鉄有楽町線・東西線・南北線・大江戸線
「飯田橋駅」B2b出口直結

【参加費】

会員 1,000円 一般 1,500円
(オンライン参加の場合は要事前振込)



【申込方法】

民間相談機関連絡協議会ホームページ
(右記QRコード) よりお申し込みください。

* 申し込み締め切り 3月5日 (木)

* オンライン参加申し込みの場合

参加申し込みをいただいた後、参加費の振込先をメールにてお伝えします。

お振込みを確認後、当日までにZOOMミーティングIDとパスワード、講演会資料をメールにてお送りします。



民間相談機関
連絡協議会HP

■ 講師プロフィール

【経歴】

医療機関、保健所、地域における障害者支援の現場、専門学校等でソーシャルワーカーとして実践を積む。2003年より大学教員、2025年より現職。現在は現職の傍ら各地のピアサポートに関する講座や研修等にかかわる。精神保健福祉士 博士（人間学）

【著書】

「精神障がいピアソーター」（中央法規）、「ピアサポートを文化に！」（地域精神保健福祉機構）、「対等な“かかわり”そしてピアサポートへ」（聖学院出版会・共著）「人間福祉スーパー・サービス」（聖学院大学出版会・共著）、「精神保健福祉士の専門性構築の経過とスーパー・サービス」（聖学院大学出版会・共著）、「かかわりの途上で」（へるす出版・共著）等

■ 民間相談機関連絡協議会について

都内で相談活動を行っている民間相談機関・団体によって1997（平成9）年に設立されました。

地域において相談活動を行う民間の機関・団体は多数存在し、その行う領域は多岐に渡っています。しかし、近年の社会経済状況の変動にともない、寄せられる相談内容も多様化・複雑化しつつあります。各々の相談機関だけでは解決できないケースも増えてきており、ほかの機関・団体との連携した取り組みが必要となっています。そこで、都内に所在し、相談活動を行っている民間相談機関・団体を中心に、協力・連携し、学び合い、支え合える場づくりを目的にネットワークとして活動しています。



民間相談機関連絡協議会HP

■ 東京ボランティア・市民活動センター（TVAC）について

東京ボランティア・市民活動センター（Tokyo Voluntary Action Center = TVAC）は、市民一人ひとりのより良い生き方（well-being）を実現するために「広義の福祉」の視点にもとづき、幅広い領域のボランティア活動を推進し支援します。さらに、それらを含むさまざまな市民活動への参画と市民活動団体の発展を支援していくことにより、「市民セクター」全体を強化し、市民が自らの手によって社会的な問題の解決をはかり、市民一人ひとりの可能性を伸ばし、生活の質が高められていく〈市民社会〉の実現をめざします。

※1981年に「東京ボランティア・センター」として設立され、1998年には現在の名称に変更して運営しています。



TVAC
HP

■ お問合せ

民間相談機関連絡協議会

メール info@minsource.org

HP <https://www.minsource.org/>

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1

東京ボランティア・市民活動センター メールボックス 60番

FAX 03-3235-0050